

第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会

開催趣意書および協賛募集要項

会 期：2026 年 5 月 23 日（土）

会 場：シビックセンター（徳島県徳島市元町）

当番世話人：湯浅 康弘（徳島赤十字病院外科 第二外科部長）



第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 ご支援のお願い

謹啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。このたび、第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会の当番世話人を拝命いたしました、徳島赤十字病院、湯浅康弘です。四国で初めてとなります本研究集会を徳島で開催させていただくこととなり大変光栄に存じます。素晴らしい機会をいただき、日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究会の役員の皆様、会員の皆様、ご支援くださる皆様に心から感謝申し上げます。

本研究会は、腹腔鏡下鼠径部ヘルニア修復術における安全な手術手技の普及を目指して、代表世話人である早川哲史先生によって 2012 年 4 月に設立されました。現在は日本内視鏡外科学会と日本ヘルニア学会の公認研究会として春と秋の年 2 回開催されていますが、2026 年は第 21 回アジア太平洋ヘルニア学会 (APHS) が 11 月に大阪で開催されることをうけ、今回は年に 1 度の貴重な機会となります。

さて、これまで多くの場で、質の高い腹腔鏡下鼠径部ヘルニア修復術(以下、ラパヘル)のあり方や手技の向上について活発に議論が行われてきました。多くの施設でラパヘルが導入され、手技の定型化が進み、若手外科医が学ぶべき手技の一つとして広く普及したことは疑う余地がありません。一方、四国をはじめ地方では最新の知識や技術を学ぶためには能動的に出向いていかなければならず、学びを得るには不利な環境と言わざるをえません。昨今のインターネット社会においてうまくいった手術の編集動画へのアクセスは容易ですが、本研究集会のように未編集動画を修練医、熟練者が一堂に会し、意見を交換し合う機会は少なく、そうした点からも四国で開催させていただく意義は大きいと考えています。

近年、様々な手術でロボット支援手術を導入・実践する施設も増えてまいりました。ヘルニア領域におけるロボット支援ヘルニア修復術(以下、ロボヘル)の手技を安全かつ確実に、そしてラパヘルを凌駕するほどに行うための手技の普及、均てん化は、本研究会に課せられた重要な使命であると考えております。ラパヘル・ロボヘル双方の利点を高め、課題を克服することで、両術式がより質の高い手技となり患者さんへ還元されることが大変重要であります。今後、ロボットネイティブの外科医が確実に増加することが予想される中、将来を見据えた有意義な議論を深めてまいりたいと考えております。ぜひこの趣旨にご賛同いただき、本研究集会への多くのご支援を賜りますようお願い申し上げます。引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。

2025 年 10 月吉日

第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会

当番世話人 湯浅 康弘

(徳島赤十字病院外科 第二外科部長)

第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 ＜開催概要＞

1. 会議の名称

第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会

2. 会議開催日程

2026 年 5 月 23 日（土）

3. 会議開催場所

シビックセンター

〒770-0834 徳島市元町 1 丁目 24 番地

4. 会議の概要

テーマ：ラパヘル・ロボヘルの均てん化

5. 当番世話人

湯浅 康弘（徳島赤十字病院外科 第二外科部長）

〒773-8502 徳島県小松島市小松島町字井利ノ口 103

TEL：0885-32-2555（代表）

6. 日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究会役員

(顧問)

木村 泰三	日本ヘルニア学会	名誉会長	富士宮市立病院	名誉院長
徳村 弘実	日本ヘルニア学会	名誉会長	東北労災病院治療就労両立支援センター	所長
松本 純夫	日本ヘルニア学会	名誉会長	国立病院機構 東京医療センター	名誉院長

(代表世話人)

早川 哲史	日本ヘルニア学会	名誉理事長	医療法人純正会	名豊病院	病院長
-------	----------	-------	---------	------	-----

(世話人(幹事))

井谷 史嗣	中部徳洲会病院	ヘルニアセンター長
植野 望	大阪府済生会吹田病院	ヘルニアセンター科長
梅邑 晃	岩手医科大学	外科 准教授
江口 徹	原三信病院	副院長
岡本 信彦	上尾中央総合病院	消化器外科科長
金平 文	メディカルトピア草加病院	外科・ヘルニアセンター長
川原田 陽	斗南病院	外科・消化器外科センター長
齊藤 健太	名古屋市立大学医学部	消化器外科
齊藤 卓也	愛知医科大学	消化器外科
嶋田 元	聖路加国際病院	ヘルニアセンター長
進 誠也	光晴会病院	副院長
谷田 司	市立東大阪医療センター	外科・消化器外科副部長
能城 浩和	佐賀大学医学部	一般・消化器外科教授
早川 俊輔	名古屋市立大学医学部	消化器外科
蛭川 浩史	立川総合病院	副病院長
松原 猛人	聖路加国際病院	消化器センター副センター長
村上 慶洋	市立旭川病院	外科診療部長
湯浅 康弘	徳島赤十字病院	第二外科部長
横山 隆秀	信州上田医療センター	院長
吉岡 慎一	八尾市立病院	外科部長
和田 則仁	神戸大学大学院医学研究科	医療創成工学専攻 特命准教授
和田 英俊	島田市立総合医療センター	病院長

(五十音順)

7. 運営事務局

株式会社 プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目 6 番地 11 TFT ビル東館 9 階

TEL : 03-5520-8822 FAX : 03-5520-8820

E-mail : lapaher24@procom-i.jp

第24回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 ＜寄付金要項＞

（１）寄付金の名称

第24回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会寄附金

（２）寄附金募集の責任者

当番世話人 湯浅 康弘（徳島赤十字病院外科 第二外科部長）

（３）目標額

300,000 円

（４）申込締切日

2026 年 5 月 31 日（日）

（５）寄附金の使途

第24回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会の準備、並びに運営に関する費用

（６）申込方法

下記サイトよりお申込みください。

<https://online-form.jp/procom-lapaher2026sponsor>

（７）寄付金振込先

阿波銀行（銀行コード 0172）

マリンピア支店（支店番号 132）

普通口座 0219174

第24回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 世話人 湯浅 康弘

（ダイニジユウヨンカイニホンヘルニアナイシキヨウゲカシユジユツシユギケンキユウシユウカイ
ユアサ ヤスヒロ）

（８）税法上の扱い

免税措置はありません。

（９）透明性ガイドラインについて

本研究会では、本研究集会へのご寄附に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。

なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 ＜共催セミナー募集要項＞

（１）開催形式

第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会と貴社との共催

※チラシ等への記載方法

共催：第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会

〇〇〇〇株式会社

（注）複数社にてご共催の場合は、

共催：第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会

〇〇〇〇株式会社／□□□□株式会社

（２）プログラム編成

演者、座長、テーマ等につきましては事前にご相談ください。

最終決定に関しては当番世話人に一任とさせていただきます。

（３）演者および座長への依頼状

演者、座長の方には、御社よりご依頼の上、正式な承諾を得ていただき、運営事務局宛お知らせください。本研究集会プログラム集に演者の方の略歴の掲載を予定しております。2025 年 6 月 30 日（月）までに略歴を運営事務局まで電子ファイルにてご送付お願いいたします。

（４）共催費

ランチョンセミナー：1,870,000 円（消費税込）

ティータイムセミナー：770,000 円（消費税込）

その他冠セッション・冠講演：770,000 円（消費税込）

（５）共催関係費用負担について

＜共催費用に含まれるもの＞

- ・会場費・付帯設備費
- ・音響関係費・照明関係費
- ・機材費（本研究集会で使用している設置済み機材）

PC 発表用機材（スクリーン、プロジェクター、発表用 PC）レーザーポインター等

＜共催費用に含まれないもの＞

上記以外の経費は共催企業様にてご負担をお願いいたします。

（例）座長・講師控室用機材、料飲費、旅費・謝金・宿泊費、控室会場費、参加者用料飲費

上記以外の機材（DVD 再生機、記録収録機材など）、講演会場前看板装飾、上記以外のスタッフ

（アナウンススタッフ、資料・料飲配布スタッフなど）の手配費、印刷物制作費（PR チラシ等）、

その他

（６）開催時間帯の決定

当番世話人にご一任ください。

（７）申込方法

下記サイトよりお申込みください。

<https://online-form.jp/procom-lapaher2026sponsor>

（８）申込締切

2026 年 1 月 31 日（土）

（９）共催費振込先

阿波銀行（銀行コード 0172）

マリンピア支店（支店番号 132）

普通口座 0219174

第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 世話人 湯浅 康弘

（ダイニジュウヨンカイニホンヘルニアナイシキヨウゲカシユジユツシユギケンキユウシユウカイ
ユアサ ヤスヒロ）

※共催費は 2026 年 3 月 31 日（火）までにお振り込みをお願いします。

（１０）

実施要項は会期 1 か月前ごろに送付予定です。

（１１）透明性ガイドラインについて

本研究会では、本研究集会における共催セミナーの開催に要した費用（共催費、料飲費等）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 ＜附設展示会募集要項＞

（１）出展料

医薬品・医療機器：330,000 円（消費税込）／1 小間（W1.8m×D0.9m）

※上記金額は展示スペースのみの料金です。バックパネル、サイドパネル等は含まれておりません。

パッケージブースは有料となります。また、電気工事費、電気使用料は別途ご請求となります。

書籍：55,000 円（消費税込）／1 小間（机 2 本）

※机 1 本追加毎に 16,500 円（消費税込）の追加料金がかかります。

※書籍展示かどうかの判断は当番世話人が決定いたします。

（２）

募集小間数：7 小間程度

（３）出展物

医薬品・医療機器、医学書以外の出展は、その可否を当番世話人が判断します。

（４）申込方法

下記サイトよりお申込みください。

<https://online-form.jp/procom-lapaher2026sponsor>

（５）申込締切

2026 年 2 月 28 日（土）

（６）出展料振込先

阿波銀行（銀行コード 0172）

マリンピア支店（支店番号 132）

普通口座 0219174

第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 世話人 湯浅 康弘

（ダイニジユウヨンカイニホンヘルニアナイシキヨウゲカシユジユツシユギケンキユウシユウカイ
ユアサ ヤスヒロ）

※出展料は 2026 年 3 月 31 日（火）までにお振り込みをお願いします。

（７）

出展要項は会期 1 か月前ごろに送付予定です。

（８）お願い

展示時間帯、小間配置などは当番世話人にご一任ください。

出展申込後は、当番世話人が不可抗力と認めた事項以外での取消はできません。

出展社には講演会場および関連プログラムへの参加資格はありません。参加を希望される場合は別途参加申込を行って下さい。展示会場への出展者の入場制限はありません。

（９）透明性ガイドラインについて

本研究会では、本研究集会における展示会への出展に要した費用（出展料、その他設営にかかる費用）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 ＜広告募集要項＞

(1) 広告掲載媒体：第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会プログラム集

(2) 配布対象：研究会員および関係の対象参加者

(3) 制作部数／仕様：約 200 部／A4 版

(4) 媒体制作費：1,500,000 円

(5) 広告掲載料金（消費税込）

No.	仕 様	料金	募集数
1	表 2 モノクロ	154,000 円	1 社
2	表 3 モノクロ	143,000 円	1 社
3	表 4 モノクロ	187,000 円	1 社
4	後付 1 ページモノクロ	77,000 円	5 社
5	後付 1 / 2 ページモノクロ	55,000 円	10 社

※表 2、表 3、表 4 に関してはお申込順といたします。

後付の掲載順に関しては当番世話人にご一任ください。

(6) 申込方法

下記サイトよりお申込みください。

<https://online-form.jp/procom-lapaher2026sponsor>

(7) 申込締切

2026 年 3 月 31 日（火）

(8) 広告掲載料振込先

阿波銀行（銀行コード 0172）

マリンピア支店（支店番号 132）

普通口座 0219174

第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 世話人 湯浅 康弘

（ダイニジユウヨンカイニホンヘルニアナイシキヨウゲカシユジユツシユギケンキユウシユウカイ
ユアサ ヤスヒロ）

※広告費は 2026 年 3 月 31 日（火）までにお振り込みをお願いします。

(9) 版下提出について送付締切および送付先

提出期限：2026 年 3 月 31 日（火）

提出先：運営事務局（協賛担当）

※AI アウトラインデータと PDF をご提出ください。

（１０）透明性ガイドラインについて

本研究会では、本研究集会抄録集への広告掲載に要した費用（版下製作費等）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

第 24 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 ＜労務提供募集要項＞

(1) 労務内容：参加受付（金銭取扱い除く）、会場進行、誘導、クローク等

(2) 総要請人数：10 名程度、各社から 1～2 名

(3) 依頼社数：5 社

(4) 申込方法

下記サイトよりお申込みください。

<https://online-form.jp/procom-lapaher2026sponsor>

(5) 申込締切

2026 年 4 月 30 日（木）